

製品名: TGF ベータ 1 (4C1) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM00745**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	TGFB1
別名	TGF beta 1; TGFB; CED; LAP
遺伝子 ID	7040
SwissProt ID	P01137
免疫原	ヒト TGFβ1 の組み換えタンパク質

背景

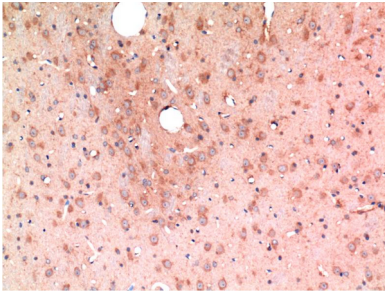
多くの細胞種において増殖、分化、その他の機能を制御する多機能タンパク質です。多くの細胞が TGFB1 を合成し、特異的な受容体を有しています。TGFB1 は他の多くの成長因子を正負に制御します。骨芽細胞の骨形成を強力に刺激し、分化誘導された骨芽細胞の

走化性、増殖、分化を促進するため、骨リモデリングにおいて重要な役割を果たします。

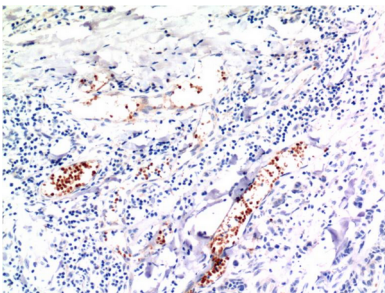
研究分野

心血管系

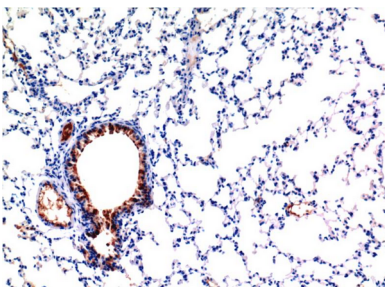
画像データ



TGF ベータ 1 (4C1) 抗体を使用したパラフィン包埋ラット脳組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



TGF ベータ 1 (4C1) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



TGFβ1 (4C1) 抗体を用いたパラフィン包埋マウス肺組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。